

平成 28 年度 第 1 回 仙台市障害者就労支援センター運営会議報告書

- 1 日時 平成 28 年 10 月 6 日 (木) 18 : 00 ~ 20 : 00
- 2 場所 仙台市障害者就労支援センター (以下「センターとする。」)
- 3 出席者 21 名 (運営委員 7 名, オブザーバー 1 名, 法人 2 名, センター 11 名)  
[運営委員] 50 音順  
遠藤 誠一氏 (宮城県立名取支援学校 進路指導部長)  
小幡 敏昭氏 (宮城障害者職業センター 所長)  
日下部 直憲氏 (株式会社清月記 商品管理部課長)  
白木 福次郎氏 (NPO 法人ほっぷの森 理事長)  
西尾 雅明氏 (東北福祉大学 教授)  
西田 有吾氏 (仙台市自閉症相談センター 主任相談員)  
三浦 剛氏 (東北福祉大学 教授)  
[オブザーバー]  
那須 義彦氏 (仙台市障害者支援課地域生活支援係 主査)  
[法人本部]  
阿部 一彦 (社会福祉法人仙台市障害者福祉協会会長)  
田中 哲 (法人本部 主事)  
[センター]  
所長 小野寺 修一  
次長 馬場 美和  
支援員 (以下同) 丸山 毅, 遠藤 真理, 後藤 祐子, 赤井 静香,  
渡邊 さゆり, 齋藤 涼平  
ジョブコーチ (以下同) 平塚 将太郎, 松川 幸恵, 鈴木 香織
- 4 内容 報告および意見交換  
(1) 平成 28 年度上半期事業の取り組み状況について (報告)  
(2) ジョブマッチングを考える (意見交換)

(以下、各委員からの意見要約)

- 福祉施設から一般就労への移行調査結果について
  - ・年々、就労者数があがっている。一方、離職者は減少傾向にある。
  - ・離職者の減少の要因として、定着支援の重要性の高まりがある。
  - ・多機能事業所故の支援の難しさもあるのではないかな。
- ジョブマッチングについて
  - ・就労支援において、相談支援事業所との連携が重要。
  - ・就労継続する上では生活の基盤の整備、医療との連携が必要。
  - ・本人、企業、家庭、支援者等のライフマッチングも重要。
  - ・離職を防ぐ取り組みとして、先輩会や後輩が企業訪問 (見学、実習等) をする機会が効果的。
  - ・就労後のジョブマッチングも大切。

以上

